

〔 横浜みなとみらいホール 〕
令和2年度業務報告及び収支決算
〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜みなとみらいホール
所在地	横浜市西区みなとみらい2-3-6
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建て
敷地・延床面積	専有延べ床面積 18,688 m ²
開館日	平成10年5月31日（大ホール）・2月1日（小ホール）

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 近藤 誠一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成24年4月1日から令和4年3月31日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

令和2年度の当初の事業計画では「人や波及効果の社会的循環を發揮する」施策として事業を積極的に展開していくこととしていましたが、長引く新型コロナの影響下において、感染防止策を徹底のうえ安全に運営を継続していくことを第一に考える必要に迫られました。緊急事態宣言の発出に伴い4月8日から5月31日まで臨時休館となったほか、6月1日からの営業再開後もしばらくは国および横浜市からのガイドラインに沿った入場定員制限が続き、多くの自主公演や事業が予定通り実施することができなくなりましたが、開催日を延期し、または内容を一部変更するなどにより、9月から年末にかけては万全な感染防止対策のもとで主要な公演を実施することができました。

また、長期休館中の活動として次年度以降に計画していましたWEB上の音楽フェスティバルを一年早めて令和2年度から「横浜WEBステージ」として世界に例のない規模で開催できたことは、活動する機会を失っていた多くの音楽関係者に対する支援につながっただけでなく、

コンサート会場では体験することのできない新たな音楽へのアプローチを広く国内外に発信し、270万件を超えるアクセスを得る大きな成果を残すことができました。

大規模改修前の準備と仮事務所への移転も、漏れや遅れが生じることがなく完了し、移転後に外部会場で計画していた自主事業も滞りなくすることができました。

(2) 令和2年度の業務の方針・達成目標の総括

大規模改修前に横浜みなとみらいホールで事業を実施できる最後の年度として、横浜みなとみらいホールの記憶を強く市民の心に残すため、積極的かつ特徴的な運営による達成目標を立てましたが、新型コロナの集団感染の多大な影響を考え、事業計画で設定した定量的な数値目標にこだわるよりも、感染リスクを回避しお客様の混乱を最小限に抑えた運営の持続を最優先の目標としました。

政府や横浜市のガイドラインに基づいて、自主公演、貸館公演、練習室利用のすべての形態についてお客様、出演者、主催者に感染防止の徹底にご協力いただいたことで感染事故なく運営できたうえ、助成金の獲得にも力を入れることによって入場者数の制限に伴う事業収入減少の影響を軽減しました。

【事業】

コロナ禍において開催の延期や内容の変更をしながら、これまでの事業の継続性を意識して、指定管理期間の事業方針に基づいた事業を可能な限り市民に届けることができました。特にコロナ禍で頓挫しかけたベートーヴェン生誕250年関連事業は、感染拡大防止対策を万全にしつつ積極的な動画配信も加えて類まれな企画で大きな成果を挙げました。また、大規模改修による長期休館を見据えた街とつながるオルガン事業や学校アウトリーチ事業も実施に漕ぎつけることができ、「市民や社会とつながる活動」を絶やすことなく実践いたしました。年度当初に掲げた「“春” “夏” “秋” “冬” それぞれの時節に合わせ包括的に打ち出し、市民の期待を煽りながら効果的な発信をおこなう」という戦略はコロナ禍により印象づけることが叶いませんでしたが、前述のような成果の先に、長期休館中における横浜みなとみらいホールの活動に期待をつなげることができたと思われ、同時に次年度における重要な課題となりました。

【施設運営】

感染症が拡大した令和2年度、当館では率先して様々な対策を講じてきました。国の緊急事態宣言を受けて年度当初から5月末まで臨時休館となりましたが、再開館に向けて消毒液など必要な資材の購入、館内サインの設置、サーマルカメラの導入などの対策に努めました。また、クラシック音楽業界団体や首都圏の他コンサートホールと連絡を取り合い感染症対策の最新情報を積極的に入手し活用するとともに、ガイドラインで求められている諸条件について貸館公演主催者に随時共有をはかり公演開催に向けて支援に努めました。

このような対策を講じたうえで6月の再開館時には上限100名だった入場者の定員も、9月半ばからは100%まで入場定員の緩和が行われる状況となり、大ホールでは1,000名を超える来場者が、国内オーケストラの定期演奏会、年末恒例の第九演奏会を万雷の拍手で迎えました。

また、令和4年度のリニューアルオープン時により良い運営となるよう運営面での見直しの検討を進めました。

【施設維持管理】

1月のホールの大規模改修工事着工に向けて、館の引き渡しとPLOT48への事務所移転を計画的に滞りなく実施しました。事務所移転に際しては館内の全備品のデータ化、写真撮影により物量の把握を行い、廃棄・留置・移転する物品の分類を進めた結果スムーズな移転を実現できました。

感染症の影響により建物設備の利用が減少しましたが、随時状況把握を行い設備の安定的な運転とトラブルの早期発見に努めました。

【広報】

コロナ禍により主催公演の中止や開催日の変更が相次ぎ広報計画が大きく影響を受ける年となりました。臨時休館期間中は過去主催事業のアーカイブ音源公開を積極的に配信し、大ホール再開時はテレビへのアプローチを行い、ニュースで取り上げられるなど「再び音楽を奏でる」ことへのPR活動に尽力しました。またコロナ禍のアーティストを支援するための新規フェスティバル「横浜 WEB ステージ」の配信に際しては、ウェブメディアなど中心に積極的にPRした結果、270万人を超える再生回数を達成しました。

長期休館に際しては対外的な休館のPRに加えて、長年ホールを支えたスタッフへのインタビュー記事をシリーズ化して公開するなどして、23年間のホールの歩みを振り返り、スタッフの想いや成果を発信する機会としました。

4 経営についての達成状況

(1) 施設が持つ機能を最大限に活かした総合力ある経営について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●各専門に応じた適正な人員配置 ●経営強化 	<p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門性が発揮できる体制づくりにより、組織力強化を目指します。 ■施設の空き日を利用して、地元の音楽団体と共同事業をおこなうなど、収入向上につながる事業開発に着手します。 	<p>(ア)組織内連携と経営強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ■各専門性に応じた適切な人員配置により組織体制を強化しました。 ■広報発信力強化のために経験者を配置しました。 ■事業企画部門の責任者を2.5名体制とすることでマネジメント力、プロデュース力を強化しました。 ■コロナ禍で感染防止対策の取組を利用者に発信することで安全な利用を促進しました。
<u>(イ)財団全体での総合力</u>	<u>(イ)財団全体での総合力発</u>	(イ)財団全体での総合力発揮

<p>発揮</p> <p>●横浜市所管課、財団事務局や所管施設と密接に連携します。</p> <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <p>●教育機関・地元オーケストラ団体との協働・連携に取組み、音楽文化を通じた地域社会への貢献度を高めます。</p>	<p>揮</p> <p>□財団所管他施設との連携事業を実施</p> <p>2プロジェクト</p> <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <p>□教育機関との協働・連携企画：2件</p> <p>□オーケストラ団体(神奈川県フィル)との協働・連携企画：2件</p>	<p>3プロジェクト</p> <p>□12/12 みなとみらいSuper Big Band演奏(吉野町市民プラザ)</p> <p>□1/26 きこえる色、みえる音(横浜赤レンガ倉庫1号館との連携)</p> <p>□3/22 大佛次郎記念館サロンコンサート</p> <p>(ウ)社会的協働・連携による取組み</p> <p>□教育機関との協働・連携企画 4件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オルガン科事業 受入れ1校(コロナウィルス感染症により減) ・「学校プログラム」「横浜WEBステージ アウトリーチ」での実施校4校との連携 ・「盲特別支援学校オルガンワークショップ」での盲特別支援学校との連携 ・「だれでもピアノ」「音と光の動物園」「きこえる色、みえる音」での東京藝術大学COI拠点との共催・連携での実施 <p>□オーケストラ団体との協働・連携企画(4件(2団体))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県フィルとの共同音楽講座(2回) ・神奈川県フィルとの連携公演(1回) ・ハマのJACKとの連携(金の卵、夏休み事業)
---	--	---

(2) みなとみらい地区及び都心部の活性化及び都市の魅力づくりへの寄与について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</u></p> <p>●近隣の方々へホールをPRします。</p> <p>●街の集客と賑わい創出に貢献します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</u></p> <p>□在勤在住者への情報配信と交流事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報配信：毎月クイーンモールでのポスター掲出、オフィスポステイング、クイーンズHPへの情報提供等 ・交流事業の実施：年2回かもめスクール年2回実施 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>(ア)「ホールのある街」戦略</p> <p>□在勤在住者への情報配信と交流事業の実施</p> <p>年3回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夕涼みオルガンコンサート(1回) ・地域住民も利用する駅や商業施設に事業広告を実施してホールをアピール(毎月) ・交流イベントJAZZ Bar at MMホールを開催(1回) ・MMcc世話人会に参加して情報交換(2回)(コロナウィルス感染症対策による減) <p>□街との連携</p>
---	--	--

<p>(イ)MICE 利用の推進</p> <p>●横浜市の政策に則り、MICE 利用を推進します。</p> <p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <p>●他の文化施設それぞれの専門性を活かし相乗効果を狙った連携事業を実施します。</p>	<p>□街との連携</p> <p>・商業施設と連携した事業の実施：年3回</p> <p>クイーンモールミュージシャン開催</p> <p>(イ)MICE 利用の誘致</p> <p>□アフターコンベンション利用の誘致</p> <p>コンテンツ開発と実施：年2件</p> <p>イベント「Jazz Bar」の開催 2回</p> <p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <p>□他の文化施設との連携事業を実施：年2回</p> <p>市民ギャラリーとの連携（1回）、市民ギャラリーあざみ野との連携（1回）</p>	<p>・クイーンズスクエア X' mas ツリー連携（1回） （パイプオルガン録音）</p> <p>・12/24・25 クイーンズスクエア バーチャル・イベント実施</p> <p>(イ) MICE利用の推進</p> <p>□MICE利用実績無し</p> <p>コロナウィルス感染症対策により、フランス映画祭オープニングは中止</p> <p>□MICE利用PRイベント（JAZZ Bar、夕涼みオルガン 合計2回）</p> <p>(ウ) 文化施設連携事業の展開</p> <p>□他の文化施設との連携事業を実施：年3回</p> <p>・4（1）（イ）再掲</p>
---	---	---

5 事業についての達成状況

(1) 市民が多様な音楽に親しむ機会を提供し音楽文化を支える裾野を広げるための取組

[目指す成果]

クラシック音楽のファン層に向けたオーケストラ演奏や室内楽演奏、多様な音楽ジャンルの公演のほか、音楽人口の拡大を目的に音楽文化への間口を広げた公演など様々なニーズに対応した音楽事業を実施し、市民が音楽文化に親しむことの出来る多くの機会を提供することで、「文化的に豊かな市民生活の実現」に寄与します。

[成果についての振り返り]

オーケストラ事業では、ベートーヴェンが活躍していた時代の音を再現した「BEETHOVEN2020 ピリオド楽器オーケストラ第九演奏会」、横浜の風景や映画館の歴史を振り返る映像とともに映画音楽を楽しむ「映画音楽で綴る、ヨコハマの街『横浜シネマパラダイス』」、横浜ゆかりの演奏家で構成された特別オーケストラ演奏で施設休館前最後の公演となった「ジルヴェスターコンサート」など、様々な視点で事業を展開し、単なるクラシック音楽の枠にとどまらない演奏会を提供することができました。

室内楽事業では、実力とともに高い人気を誇る「石田組」、ピアノのみで第九を演奏する「ピアノ第九演奏会」など、ニーズの高いアーティストや日本を代表するピアニストの演奏会で、クラシック音楽ファンにも満足いただける内容となりました。

低料金コンサートなども含め全体的に、新型コロナウイルス感染症拡大防止策で定員の50%設定での実施公演が多く、入場者数は目標に達していませんが、日程変更、内容変更など様々な対応を経ながら、「こどもの日コン

サート」以外の事業は実施できたことで、リニューアルオープンまでの横浜みなとみらいホールへの期待感につなげることができました。

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ピリオド楽器で演奏される第九公演 ※国内では殆ど演奏機会の無い、ピリオド楽器オーケストラによるベートーヴェン交響曲第九番「合唱付」 ●映画音楽で綴るヨハマの街「横浜シネマパラダイス」 ●ジルヴェスターコンサート 2019-2020 <p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●硬派弦楽アンサンブル石田組 ※横浜みなとみらいホールの主催事業から生まれた人気室内楽エッセ。当ホール独自のプログラムを演奏。 ●横浜みなとみらいホール「バースディ・コンサート」 ※クラシック・マチネの一環で、ホールの誕生日を市民と祝うスペシャルコンサート ●ピアノソロによる第九公演 ※リストの編曲によりベートーヴェンの第九を、オーケストラ、合唱、リスト全てピアノ1台に集約された珍しい演奏会 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p>	<p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 4,500人 <p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 3,000人 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p>	<p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 92.3% □合計入場者数 2,133人(動画視聴数除く) ●11/10 ピリオド楽器オーケストラ第九演奏会 92.8% 763人 ※動画配信視聴数 65 ●10/9 横浜シネマパラダイス 91.8% 571人 ●12/31 ジルヴェスターコンサート2020 92.2% 799人 ※ライブ配信視聴数 108 <p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 -% *新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一環でアンケート実施せず □合計入場者数 1,338人 ●10/3 Urban String Unit「石田組」 931人 ※アンケート未実施 ●9/6 みなとみらいクラシック・マチネ特別公演 工藤重典フルートアンサンブル 169人 *5/31から延期および内容変更 ※アンケート未実施 ●10/5 ピアノ第九演奏会 238人 ※アンケート未実施 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 -%

<p>●こどもの日コンサート</p> <p>※合唱のほか、JAZZ演奏の子ども達が参加。また「音楽」「美術」「ダンス」といった横浜市が進める3つにアートに取り組む子ども達を紹介。</p> <p>●デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration</p> <p>※邦楽、ロック、洋楽など、多ジャンルで構成されるコンサート</p> <p>(エ)低料金・無料コンサート (鑑賞者の育成・開拓のため入門用事業)</p> <p>●オルガン1ドルコンサート</p> <p>●みなとみらいクラシック・マチネ</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート</p> <p>●みなとみらい遊音地</p>	<p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 3,500人</p> <p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 45,000人</p>	<p>□合計入場者数 627人</p> <p>●5/5 こどもの日コンサート 中止</p> <p>●9/4 デーモン閣下の邦楽維新Collaboration 627人 ※アンケート未実施</p> <p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <p>□顧客満足度 92.7%</p> <p>□合計入場者数 25,980人</p> <p>●オルガン1ドルコンサート 8公演 (クリスマス 562人含む) 93.0% 3,785人 ※アンケートはクリスマス・オルガンのみ実施</p> <p>●みなとみらいクラシック・マチネ 11公演 92.4% 3,136人 ※アンケートは11/12公演のみ実施</p> <p>●9-10月 心の教育ふれあいコンサート 20公演 -% 16,112人 ※一般・保護者入場なし</p> <p>●8/6-9 みなとみらい遊音地 -% 2,947人 (オルガン・1ドル スペシャル452人含む)</p>
---	--	---

(2)新たな音楽文化を提案する、優れた創造・創作の拠点を形成するための取組

[目指す成果]

施設の優れた音響特性や機能を生かし、常に専門館としての高い企画性を発揮した独自の事業を創造・発信することで、横浜を代表する文化施設として市民の誇りとなるよう、横浜みなとみらいホールの存在意義を高めます。

[成果についての振り返り]

「Just Composed 2020 Winter in Yokohama」では、これからの活躍がますます期待されるアーティストや作曲家を起用し事前レクチャーも実施しながら、今創造される音楽への間口を広げ、設定席数は完売となりました。

「横浜市招待国際ピアノ」は、海外からの渡航制限により、当初予定のピアニストの出演が叶わず、近年の出演者

の中から4名を選定した特別公演となりましたが、同公演を経て中堅として活躍しているピアニストたちの今の演奏を紹介することができ、新たな成果ともなりました。

年度開始後に新たに取組を開始した「横浜WEBステージ」は、WEB上でのフェスティバルということで、公演を見るお客様も演奏者も感染症対策のため制限があり、コロナウイルス前と同じように公演を行うことが難しい中、最新技術を駆使した動画とアーティストの演奏を、誰もが好きな時間に好きな場所で、また通常のコンサートでは見ることができない映像を楽しむ、新しい芸術フェスティバルの形を提案する事業となりました。リアルイベントとしても、収録した音源を使用した69台ものスピーカーによるオーケストラ「無人オーケストラコンサート」を実施し、今までにない新たな企画となりました。

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 独自性の高い事業</p> <p>(ア) ホールオリジナルの室内楽公演</p> <p>●硬派弦楽アンサンブル石田組</p> <p>(イ) 現代作曲家シリーズ</p> <p>●若手作曲家を起用した「Just Composed2020 winter」</p> <p>(ウ) オルガン企画</p> <p>●オルガン・1ドルコンサート</p> <p>●パイプオルガンと横浜～ORGAN COLLECTION</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <p>※事業の再掲あり</p> <p>●金の卵見つけました</p> <p>●こどもの日コンサート</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート</p> <p>●七感で楽しむシアター</p> <p>●第39回横浜市招待国際ピアノ演奏会</p>	<p>ア 独自性の高い事業</p> <p>(ア) ホールオリジナルの室内楽公演</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□入場者数 1,400人</p> <p>(イ) 現代作曲家シリーズ</p> <p>□入場者数 200人</p> <p>(ウ) オルガン企画</p> <p>□入場者数 10,000人</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 35,410人</p>	<p>ア 独自性の高い事業</p> <p>(ア) ホールオリジナルの室内楽公演</p> <p>●10/3 Urban String Unit「石田組」</p> <p>□顧客満足度 ー% ※アンケート未実施</p> <p>□入場者数 931人</p> <p>(イ) 現代作曲家シリーズ</p> <p>●12/13 Just Composed 2020 Winter in Yokohama</p> <p>□入場者数 231人 (うち関連レクチャー31人)</p> <p>山根一仁 (ヴァイオリン)、阪田知樹 (ピアノ)</p> <p>狭間美帆 (作曲・ピアノ)、</p> <p>稲盛安太己 (作曲)</p> <p>(ウ) オルガン企画</p> <p>□入場者数 5,121人</p> <p>●オルガン・1ドルコンサート 3,223人</p> <p>●11/18 三浦はつみオルガン・リサイタル 707人</p> <p>●9/24-11/26 パイプオルガンと横浜の街 661人</p> <p>●12/22 クリスマス パイプオルガン・コンサート 562人</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <p>※事業については再掲</p> <p>□顧客満足度 91.9%</p> <p>□合計入場者数 23,207人</p> <p>●8/9 「金の卵見つけました。」スペシャルコンサート ー% 245人</p> <p>※例年通りのオーディションを実施できず、過去参加者によるスペシャルコンサートに変更</p> <p>●5/5 こどもの日コンサート 中止</p> <p>●9月-10月 心の教育ふれあいコンサート</p>

<p>● Just Composed 2020 winter in Yokohama</p> <p>● 音と光の動物園</p>		<p>－% 16,112人</p> <p>●1/26 きこえる色、みえる音 ー% ー人 *無観客ライブ配信のみ 視聴数178</p> <p>●11/7 横浜市招待国際ピアノ演奏会 特別公演 93.2% 322人 (うち関連レクチャー42人)</p> <p>●12/13 Just Composed 2020 Winter in Yokohama 88.7% 231人 (うち関連レクチャー30人)</p> <p>●10/25 音と光の動物園 ー% 26人</p> <p>●9/24-11/26 パイプオルガンと横浜の街 94.0% 2,753人 (三浦はつみオルガン・リサイタル、期間中の1 ドルコンサート等を含む)</p> <p>●10/9 横浜シネマパラダイス 91.8% 571人</p> <p>●8/6-9 みなとみらい遊音地 ー% 2,947人 (金の卵245人を含む)</p> <p>ウ 横浜市バーチャル版芸術フェスティバル 「横浜WEBステージ」 *令和2年度補正予算により年度開始後実施決定</p> <p>□動画コンテンツ数 144</p> <p>□視聴数 2,739,942 (2021年2月27日時点)</p> <p>□チャンネル登録数 2,600</p> <p>□イベント実施 4件 参加者計1,860人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/21 VR体験会 20人 ・12/9 無人オーケストラコンサート 588人 ・12/24・25クイーンズスクエア バーチャル・ イベント 1,098人 ・3/1・2 みなとみらい本町小学校 アウトリーチ 154人
---	--	--

(3) 次代を担う芸術家、音楽と市民をつなぐ人材を育み、活動の機会を提供するための取組

[目指す成果]

アーティストの立場で音楽を広める人材、コンサート制作で音楽と市民をつなぐ人材など、音楽文化を時代次代へ継承し持続可能にするために、若手演奏家や担い手の育成に取組みます。横浜みなとみらいホールを拠点に、次代の音楽文化を支える人材が育ち、将来に渡り「心豊かな横浜」に寄与していきます。

[成果についての振り返り]

「みなとみらいクラシック・マチネ」のうち、特別公演として開催した「工藤重典フルートアンサンブル」では、

当初、工藤重典と海外からのアーティストのデュオ・リサイタルの予定でしたが、アーティストが来日できず内容を変更しました。フルート界の巨匠と若手演奏家によるアンサンブルとなりましたが、本来の「みなとみらいクラシック・マチネ」公演の趣旨でもある若手演奏家支援に大きくつながる公演となりました。

また前年度のオルガン・インターンシップ生の修了演奏会も、日程変更により修了までに時間がかかりましたが、2名とも1年間の成長をお客様にお聴きいただくことができました。

「横浜市招待国際ピアノ演奏会」「『金の卵みつけました。』スペシャルコンサート」は、それぞれ当初の予定から出演者変更（過去出演者から選考された出演者への変更）となりましたが、それぞれ出演者の今の演奏をお聴きいただけるものとなりました。

「みなとみらい Super Big Band」では、新型コロナウイルス感染症の影響で、活動が制限される状況の中ではありませんでしたが、単独コンサートも2回実施し、卒業する高校3年生も今後も演奏活動を継続する者も多く、また自分たちでコンクールに挑戦するなど、この体験が将来へとつながっています。

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア)演奏会への出演</p> <p>●「みなとみらいクラシック・マチネ」</p> <p>「Just Composed」等への登用</p> <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <p>●Just Composed 開催</p> <p>●関連プレトーク開催</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p>●「みなとみらい Super Big Band」</p> <p>●「オルガン体験弾いてみよう」</p>	<p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア)演奏会への出演</p> <p><input type="checkbox"/>若手アーティストの登用 10人</p> <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <p><input type="checkbox"/>若手作曲家 1名の登用</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p><input type="checkbox"/>「Big Band」 30人参加</p> <p><input type="checkbox"/>「オルガン」 20人参加</p> <p><input type="checkbox"/>「金の卵」 30人申し込み</p>	<p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア)演奏会への出演</p> <p><input type="checkbox"/>若手アーティストの登用 19人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みなとみらいクラシック・マチネ The Rev Saxophone Quartet (上野耕平、宮越悠貴、都築惇、田中奏一朗) 郷古廉、横坂源、北村朋幹 藤田真央 成田達輝、石川武蔵 三浦一馬 白石法久、山内豊瑞、東佳音、長崎麻里香 ・1ドル・コンサート 三上郁代、東方理紗 ・Just Composed 山根一仁、阪田知樹 <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <p><input type="checkbox"/>若手作曲家 2名</p> <p>Just Composed 稲森安太己、狭間美帆</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p><input type="checkbox"/>「みなとみらいSuper Big Band」 45人参加</p> <p><input type="checkbox"/>「パイプオルガン体験“王様とワタシ” 12人参加</p> <p><input type="checkbox"/>「金の卵」オーディションを実施できず、過去合格者から7人出演</p>

<p>●「金の卵探しています」</p> <p>(エ)オルガン事業制作者の育成</p> <p>●オルガン事業制作者の育成（インターン）</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>●第 39 回横浜市招待国際ピアノ演奏会の開催</p> <p>イ 鑑賞以外の場面で芸術家や音楽と市民をつなぐ事業</p> <p>(ア)音楽大学やNPO 法人、地域企業等との連携による事業の実施</p>	<p>(エ)オルガン事業制作者の育成</p> <p>■今年度に限って、公共ホールにおけるオルガン事業制作を志望する学生の研修を実施。</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>□若手ピアニスト 4 名の起用</p> <p>イ 鑑賞以外の場面で芸術家や音楽と市民をつなぐ事業</p> <p>(ア)音楽大学・NPO・企業との連携事業</p> <p>□提携事業 5 事業</p>	<p>(エ)オルガン事業制作者の育成</p> <p>■8/20・21 ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム サマー・インテンシヴ</p> <p>*オルガニストや他施設のオルガン担当者を対象に、オルガンの知識や活用手法などを集中的に学ぶ講座を実施。</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>■横浜市招待国際ピアノ演奏会について、新型コロナウイルス感染症の影響で、海外からの渡航制限により、予定していたピアニスト4名が出演できず、近年当演奏会に出演し、今では中堅ピアニストとして活躍している4名を起用した。(横浜市招待国際ピアノ演奏会 特別公演)</p> <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成</p> <p>(ア)音楽大学・NPO・企業等との連携事業</p> <p>□提携事業 6 事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「金の卵見つけました。」スペシャルコンサート (共催：特定非営利活動法人ハマのJACK) ・おやこオペラコンサート (協力：NPO法人横浜シティオペラ) ・だれでもピアノ (協力：東京藝術大学COI拠点) ・発達障害がい支援ワークショップ IN 横浜「音と光の動物園」 (共催：東京藝術大学COI拠点、公益財団法人ベネッセこども基金、特定非営利活動法人ADDS) ・次世代育成インクルージョン・コンサート「きこえる色、みえる音」(共催：東京藝術大学COI拠点) ・庄司紗矢香&ヴィンキング・オラフソン デュオ・リサイタル (共催：有限会社神奈川芸術協会)
--	--	---

		<p>*公演中止（新型コロナウイルス感染症の影響）</p> <p>国際シニア合唱祭（共催：NPO法人ゴールデンウェーブ）、ヤングアメリカンズ・ジャパントゥアー（共催：NPO法人じぶん未来クラブ）、内田光子 with マーラー・チェンバー・オーケストラ／トレヴァー・ピノック指揮ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団／ミコラ・ジャジュラ指揮ウクライナ国立歌劇場管弦楽団「第九」（以上共催：有限会社神奈川芸術協会）</p>
--	--	---

(4) 未来を担う子どもたちに音楽を知り、学び、体験する機会を提供するための取組

<p>[目指す成果]</p> <p>多感な子どもたちに、様々な形で音楽体験を与え、創造性、表現力、豊かな感性を育成します。横浜みなとみらいホールでの音楽体験で刺激を受けた子どもたちが、将来「演奏者」として、「鑑賞者」として、あるいは「担い手」として横浜の音楽シーンを牽引し音楽文化醸成をはかることで、「豊かな市民生活の実現」に寄与します。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>「みなとみらい遊音地」では、直前まで開催有無を検討しましたが、少しでも子どもたちに芸術体験していただく場をつくるためにも、十分な感染症対策を講じた上で実施し、オープンデーでは、昨年とほぼ同程度の入場・参加者数となりました。</p> <p>「心の教育ふれあいコンサート」では、学校数を通常の半数とし、保護者・一般入場なしで、座席間隔を空け、予定していた20公演を実施、「ファミリー・オルガン・コンサート」では、来場いただけなかった子どもたちも家で楽しめるよう収録を行い、ホームページでアーカイブ配信を実施するなど、様々な対応で子どもたちが音楽に触れる機会を提供しました。</p> <p>「音と光の動物園」「盲特別支援学校オルガン体験ワークショップ」においても、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、内容としては予定通り実施し、それぞれ子どもたちの興味を引き出すことができました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>(ア) 夏休みこども対象事業</p> <p>● みなとみらい遊音地</p> <p>(イ) こどもを対象とした鑑賞事業</p> <p>● 心の教育ふれあいコンサート</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア) 夏休みこども対象事業</p> <p><input type="checkbox"/> 8月に4日日間開催</p> <p><input type="checkbox"/> 顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 3,000人</p> <p>(イ) こどもを対象とした鑑賞事業</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 34,600人</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>(ア) 夏休みこども対象事業</p> <p><input type="checkbox"/> みなとみらい遊音地 8/6-9 4日間開催</p> <p><input type="checkbox"/> 顧客満足度 ー%</p> <p>*新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一環でアンケート実施せず</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 2,947人</p> <p>(イ) こどもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 16,272人</p> <p>● 9-10月 心の教育ふれあいコンサート</p>

<p>●0歳からのオルガンコンサート</p> <p>●こどもの日コンサート</p> <p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業</p>	<p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p><input type="checkbox"/>年間2回開催</p>	<p>16,112人</p> <p>*新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一環で、学校数半数で実施</p> <p>●8/6 ファミリー・オルガン・コンサート 160人</p> <p>*新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、4歳以上対象1公演実施</p> <p>●5/5 こどもの日コンサート 中止</p> <p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p><input type="checkbox"/>年間2回開催</p> <p>●11/16 盲特別支援学校との提携事業(中学部)</p> <p>●10/25 発達障がい支援ワークショップ IN 横浜「音と光の動物園」</p>
---	---	---

(5) 音楽文化の持つ可能性、文化芸術の持つ社会的な力を活かし、地域社会に貢献する取組

<p>音楽文化の持つ力を活かしアウトリーチ事業を実施します。地域コミュニティに活力をもたらす事業や、街の賑わい創りに貢献する事業、ホールへの来訪が難しい方々に音楽の魅力を直接伝える事業などに取り組みます。これらアウトリーチを中心とした音楽事業を通して、誰もが文化芸術を享受できる社会の実現に寄与するとともに、横浜みなとみらいホールの存在意義を高めます。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>「学校プログラム」は、新型コロナウイルスの影響で日程変更も続く中、3校実施(1校中止)しました。アーティストのサクソと子どもたちのリコーダーの共演や、箏の体験後の発表会で子どもたち同士の演奏を聴き合うなど、貴重な芸術体験の場となりました。また、「横浜WEBステージ」でも学校へのアウトリーチプログラムを実施。実際演奏した指揮者のお話も交え、タブレットでバーチャル体験をし、今後学校でのVRプログラムの提案にもなりました。</p> <p>「横浜WEBステージ」では、クイーンズスクエア横浜でのイベントも実施し、バーチャル体験をする場を提供することで、さらにWEBサイトにも興味を持っていただくよう促しました。</p> <p>レクチャーコンサート等では、「横浜市招待国際ピアノ演奏会」「Just Composed」「ピリオド第九演奏会」「パイプオルガンと横浜の街」などと連携・関連した内容で、各公演への来場にもつながるものとなりました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)小学校におけるアウトリーチ事業</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)小学校におけるアウトリーチ事業</p> <p><input type="checkbox"/>3校</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>(ア)アウトリーチ事業</p> <p>4校で実施</p> <p><input type="checkbox"/>「学校プログラム」</p> <p>*横浜市芸術文化教育プラットフォーム「学校プログラム」</p> <p>12/10 みたけ台小学校(サクソ、ピアノ鑑賞)</p> <p>1/6-8 川上北小学校(箏体験・鑑賞)</p> <p>3/23 新吉田第二小学校(箏体験・鑑賞)</p>

<p>(イ) 市内の商業施設等でのアウトリーチ事業</p> <p>(ウ) レクチャーコンサート</p>	<p>(イ) 市内の商業施設等でのアウトリーチ事業</p> <p><input type="checkbox"/>年間2回以上開催</p> <p>クイーンズスクエア横浜で賑わい創り (クイーンモータルミュージシャン、みなとみらい SuperBigBand)</p> <p>(ウ) レクチャーコンサート</p> <p><input type="checkbox"/>総入場者数 150人</p> <p><input type="checkbox"/>2回開催</p>	<p>※3/8開催予定の都岡小学校でのプログラムは中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)</p> <p>* 「横浜WEBステージ」学校アウトリーチ 3/1・2 みなとみらい本町小学校 (VR体験)</p> <p>(イ) 市内の商業施設等でのアウトリーチ事業</p> <p><input type="checkbox"/>年間1回開催 (2日間)</p> <p>12/24・25 「横浜WEBステージ」クイーンズスクエア バーチャル・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スフィア5.2による指揮者体験 ・タブレット等によるVR体験 ・バーチャル・アンサンブル (生演奏とモニターのコラボレーション演奏) ・みなとみらい Super Big Band 演奏 <p>(ウ) レクチャーコンサート</p> <p><input type="checkbox"/>総入場者数 166人</p> <p><input type="checkbox"/>試聴ラウンジ 3回開催 (9/13, 9/26, 10/18)</p> <p><input type="checkbox"/>その他レクチャー等 3回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/17 パイプオルガンと横浜の街 トークイベント 「パイプオルガンと世界の街歩き」 講師：小島弥寧子 (オルガニスト) ・11/7 「横浜市招待国際ピアノ演奏会」特別レクチャー 講師：武藤英明 (指揮者)、宗次徳二 (カレーハウスCoCo壱番屋創業者、宗次ホール代表) ・12/12 Just Composed 関連レクチャー 講師：稲森安太己 (作曲家)、山根一仁 (ヴァイオリン)、白石美雪 (音楽学者)
---	--	--

(6) ホールにおいて蓄積された音楽に関する情報やネットワーク、ノウハウを活かした市民の音楽

<p>[目指す成果]</p> <p>横浜みなとみらいホールで実施した事業の記録や情報を適正に管理し公開することで、市民に当ホールの活動を理解してもらいます。また、そこで蓄積されたネットワークやノウハウを生かした市民音楽活動支援を実施し、活力あふれる市民生活に寄与し、音楽専門施設として愛されるホールとなります。</p> <p>[成果についての振り返り]</p>
--

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ホールにお越しいただけなくても横浜みなとみらいホールでのコンサートに触れていただけるよう、これまでの演奏会の音源や映像を活用し、「とっておきアーカイブシリーズ」や、「オルガン・1ドルコンサートat Home」を開始しました。今後もアーカイブの整理と発信手法の検討を進めます。

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 公演情報の記録・整理と発信</p>	<p>ア 公演情報の記録・整理と発信</p> <p><input type="checkbox"/>主催公演等のレポートを、ホームページで公開 2件</p>	<p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p><input type="checkbox"/>前年度のオルガン・インターンシップ生2名による各修了記念演奏会（9/24、10/31）後のレポートをブログで公開 2件</p> <p>*修了演奏会は、5月～6月にかけて実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で日程変更。</p> <p><input type="checkbox"/>ホームページ上にて、「とっておきアーカイブシリーズ」を開始し、過去コンサートの音源・映像配信 7件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019年6月開催「ハチャトゥリアン・コンチェルト」より ・2019年9月開催「ショパン～永遠の貴公子をたどる」より 2回 ・2020年8月開催「ファミリー・オルガン・コンサート」全編 ・2019年10月開催「村治香織の世界」より ・2020年7月開催「華麗なるコンチェルトシリーズ第15回」（主催：有限会社神奈川芸術協会） ・2020年7月開催「石田組 特別公演」（主催：有限会社神奈川芸術協会） <p><input type="checkbox"/>「オルガン・1ドルコンサートat Home」と題し、外出自粛の中でもどこからでも、オルガン・1ドルコンサートを楽しめる動画を配信 5件</p>
<p>イ コーディネーター機能</p>	<p>イ コーディネーター機能</p> <p><input type="checkbox"/>音楽大学学生のインターン受け入れ 1件</p>	<p>イ コーディネーター機能</p> <p><input type="checkbox"/>インターン受入れなし</p> <p>*新型コロナウイルス感染症の影響による</p>

6 運営についての達成状況

(1) 利用者のニーズや利便性に考慮し、柔軟に対応して施設機能を最大限に発揮するための取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●地元オーケストラ団体との連携によるレセプションルーム活用事業 ●レセプションルームの利用パッケージプランのPR 	<p><u>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □連携事業：年1回 □レセプションルームの利用パッケージプランPR:通年 	<p>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</p> <ul style="list-style-type: none"> □連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「試聴ラウンジ」における神奈川フィルとの連携事業 1回 □レセプションルームPR <ul style="list-style-type: none"> ・2021年1月から休館のため抽選申込受付は終了。コロナ禍の出演者スタッフのソーシャルディスタンス確保のための控室利用をご案内しました。
<p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業等のコンベンションや顧客向けコンサート等にも施設を提供することで、新たにコンサートホールに足を運ぶ層を獲得します。 ●クラシック音楽にとどまらず、ジャズやポップスなど、多様なジャンルの音楽利用を柔軟に受け入れ、幅広い客層がホールへ足を運ぶ機会をつくれます。 	<p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □年3件 ■利用希望の方と丁寧な打ち合わせを行い、利用者の拡大をはかるとともに、来場するお客様層も広げます。 	<p>イ 音楽を楽しむ層の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客向けコンサート：3件実施 ■フランス映画祭オープニング（6月）は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
<p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションニスト研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 ・避難訓練 	<p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □レセプションニスト研修 <ul style="list-style-type: none"> ・年1回 ・年1回 ■長期休館に入ることから、新規採用は前年度より実施していないため、現在の人員でよりスキルアップをはかります。 	<p>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ■感染症拡大のため、スタッフ全員参加による避難訓練の実施を見送り、マネージャー対象の消防・防災訓練を実施しました（9/28） ■コロナ禍においても安全安心のサービスを行えるように、対策と体制を整え、新たに必要となったサービスのスキル向上をしました。

(2) 日本を代表するとともに、市民に身近で愛されるコンサートホールとしてのサービスと
ホスピタリティを提供するための取り組み

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 利用促進</u></p> <p>● 近隣企業等にも利用促進をはかります。</p> <p>● 利用率</p> <p>大ホール</p> <p>小ホール</p> <p>リハーサル室</p> <p>レセプションルーム</p> <p>音楽練習室</p>	<p><u>ア 利用促進</u></p> <p>□ 近隣企業の顧客向けコンサート：年3件</p> <p>□ 利用率</p> <p>＊ 97% (H30実績97%)</p> <p>＊ 97% (H30実績99%)</p> <p>＊ 70% (H30実績70%)</p> <p>＊ 40% (H30実績39%)</p> <p>＊ 83% (H30実績82%)</p> <p>■ 利用率については、前年度実績ベースの目標としますが、施設・舞台設備や楽器等の緊急の不具合対応に備え、適宜利用調整を行います。</p>	<p><u>ア 利用促進</u></p> <p>□ 顧客向けコンサート：3件実施</p> <p>・ 商工会議所：10/6</p> <p>・ 自動車会社主催：12/10、12/14</p> <p>□ 利用率</p> <p>＊ 大ホール 64%</p> <p>＊ 小ホール 55%</p> <p>＊ リハーサル室 34%</p> <p>＊ レセプションルーム 23%</p> <p>＊ 音楽練習室 34%</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による、4/8～5/31まで全館臨時休館、大小ホールの利用キャンセル、練習室等の休室の影響を含む。</p>
<p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <p>● レセプションリスト・マネージャーミーティングの実施</p>	<p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <p>● レセプションリスト・マネージャーミーティングの実施</p> <p>□ 年9回</p> <p>■ 研修やミーティングを通して、対応の統一化、平準化を図り、質の高いかつ丁寧であたたかいサービスを提供します。</p>	<p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <p>□ 年8回（4月は臨時休館のため開催無し）</p> <p>■ マネージャーミーティングの場を有効に活用し、業務・対応確認等を行い、より質の高いサービスの提供につなげました。</p> <p>■ 感染症対策に係る消毒液補充・各種サイン設置・サーマルカメラ確認業務について、マネージャーがメインで担いました。</p>
<p><u>ウ 施設見学</u></p> <p>● 通常のホール利用下見対応</p>	<p><u>ウ 施設見学</u></p> <p>□ 年間70件</p> <p>■ 利用下見だけでなく、利用を検討される方のための下見にも柔軟に対応し、「利用したいホール」と思っただけのよう、ホールをPRします。</p>	<p><u>ウ 施設見学</u></p> <p>□ 年間23件</p> <p>・ 利用下見：13件</p> <p>・ 視察・施設見学・撮影下見等：10件</p>

<p><u>エ 物販</u></p> <p>●ホールと横浜の魅力を発信する物販に取り組みます。</p>	<p><u>エ 物販</u></p> <p>□オリジナル商品をイベント時にノベルティとして活用：通年</p> <p>□横浜をアピールする物販イベント実施：6回</p>	<p><u>エ 物販</u></p> <p>□横浜をPRする物販イベント実施</p> <p>・「オルガン・1ドルプラス atHome」として横浜の楽しいこと美味しいものを紹介（3回）</p>
<p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <p>●業務の基準に従い適切に実施します。</p>	<p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <p>■丁寧で正確な対応を実施します。</p>	<p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <p>■急な公演中止や払い戻し対応なども含め、業務の基準に従い適切に実施しました</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、公演中止・延期等が数多くあり、それに伴うお問合せ・払い戻し対応についても、丁寧に対応しました。</p>
<p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>●大ホール・小ホールホワイエに設置されているドリンクコーナーにおいて主催者の求めに応じて公演開催時に飲料等の飲食サービスを提供できる体制を用意します。</p>	<p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>■業務の基準に従い適切に実施します。</p> <p>□横浜ベイホテル東急との意見交換 年2回</p>	<p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>□安全性の確保、よりよい顧客サービス提供のため、横浜ベイホテル東急との意見交換 随時実施（感染症対策に係る確認など中心に実施）</p>
<p><u>キ 託児サービス</u></p> <p>●HP等を活用した託児サービスの周知</p>	<p><u>キ 託児サービス</u></p> <p>■各事業チラシ、コンサートカレンダー、HP等を活用し通年でPRします。</p>	<p><u>キ 託児サービス</u></p> <p>■HPやコンサートカレンダー、各公演チラシにも託児情報を掲載し、サービスの周知をはかりました。</p> <p>■感染症の影響により利用は15件（17名）にとどまりました。</p>

(3) プロモーションの充実

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <p>●報道関係と業界関係者との関係構築</p> <p>●情報発信ツールの強化</p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <p>□交通広告等の出稿：年1回</p> <p>□各媒体への情報、広告掲載：月150件</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <p>□交通広告：通年で実施</p> <p>8/6～8/9「みなとみらい遊音地」みなとみらい線全駅でポスター掲出。</p> <p>11/9～11/15「横浜WEBステージ」JR首都圏主要16駅</p>
--	--	--

<p>イ WEB を活用したプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ホームページでの情報発信 ● メールマガジンでの情報配信 ● ツイッターでの情報配信 ● WEB でのチケット販売推進 	<p>□公開リハーサル実施：計2回</p> <p>□コンサートカレンダー発行：年3回</p> <p>イ WEB を活用したプロモーション</p> <p>□HP トップページアクセス数：年25万件</p> <p>□メールマガジン配信 月1回</p> <p>□メールマガジン登録13,000名</p> <p>□ツイッター発信 年間400ツイート</p> <p>□ツイッターフォロワー7,000名</p>	<p>225面のデジタルサイネージ広告を実施。</p> <p>11/16-11/22「横浜WEBステージ」横浜市営地下鉄車内デジタルサイネージ広告を実施。</p> <p>11/30-12/27「横浜WEBステージ」みなとみらい地区周遊バス車内デジタルサイネージ広告を実施。</p> <p>□各媒体への情報広告掲載（平均164件/月） 新聞137、雑誌63、フリーペーパー121、WEB1633、その他13</p> <p>□公開リハーサル実施 神奈川フィルとMMCJ各1回を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止</p> <p>□コンサートカレンダー発行 年3回 3か月ごとを2019年度から2か月に1度の頻度に変更 5, 7, 9月に、各12,000部発行</p> <p>イ WEB を活用したプロモーション</p> <p>□HP トップページアクセス数：475,886アクセス</p> <p>□メールマガジン配信 4月～2021年3月まで全24回配信</p> <p>□メールマガジン登録数：13,587人</p> <p>□ツイッターの発信：ツイート ツイート584、リツイート4,224、いいね20,773</p> <p>□フォロワー：7,944人 WEB会員32,347名（チケットWEB会員31,782名、友の会WEB会員565名）</p> <p>【新型コロナウイルス感染症対応について】</p> <p>■新型コロナウイルス感染症拡大に伴い必要となる対応について、ご利用者様およびご来場者様別にとりまとめ、当館ウェブサイトを通じて適宜ご案内しました。</p> <p>■感染症拡大に伴う利用中止、延期や中止など公演情報の変更についてまとめサイトを作成したうえで逐次情報を更新しました。</p>
--	---	--

(4) 条例の遵守

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 休館日</u></p> <p>●保守点検、定期整備や修繕のため、必要な施設点検日（休館日）を設定します。</p> <p><u>イ 開館時間</u></p> <p>●条例及び規則に基づく設定</p> <p>●利用者の希望等、延長利用などに柔軟に対応します。</p> <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <p>●条例に基づいた適切な料金徴収</p> <p><u>エ 貸出業務</u></p>	<p><u>ア 休館日</u></p> <p>□施設保全の必要性の観点から、適正な休館日（21日）を確保します。休館日の設定に際しては利用ニーズを見極めながら影響の少ない時期/曜日への設定を行います。また通常開館日の利用のない枠にも保守を実施する等、柔軟に対応します。</p> <p>■2021年1月2日より大規模改修による休館となるため、それまでの施設点検日等を有効に活用し、スムーズに休館できるよう施設内の備品等を整理します。</p> <p><u>イ 開館時間</u></p> <p>□9：00～22：00</p> <p>■早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応します。</p> <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <p>■条例に基づく適正な料金徴収を行います。</p> <p><u>エ 貸出業務</u></p>	<p><u>ア 休館日</u></p> <p>□施設点検日（休館）21日</p> <p>非常事態宣言にかかる臨時休館 4月8日から5月31日</p> <p>大規模改修のための休館 令和3年1月1日から令和4年10月頃まで</p> <p>複数の定期点検、事務所移転や大規模改修の現地調査などを効率的に行う他、新型コロナウイルス感染症対策のために延長となった主催公演のリハーサルを行うなど施設点検日を有効に活用しました。</p> <p><u>イ 開館時間</u></p> <p>□9：00～22：00</p> <p>■早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応しました。特に22：00以降の利用も増えてきており、舞台・警備・レセプション等と連携を図りながら対応しました。</p> <p>※4月8日から5月31日までは非常事態宣言にかかる臨時休館。また前年度2月末から引き続き6月18日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、練習室を休室として対応しました。</p> <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <p>■条例に基づく適正な料金徴収を行いました。</p> <p>■非常事態宣言に伴う臨時休館などコロナ禍における利用キャンセルについて、素早く返還をおこないました。</p> <p><u>エ 貸出業務</u></p> <p>■条例・規則に基づき、利用者ニーズに配慮した貸出</p>

<p>オ 留意事項</p>	<p>■利用者ニーズに配慮し、条例・規則に基づいた貸出を実施します。</p> <p>■撮影等の利用についても柔軟に対応します。</p> <p>■リニューアル後の利用受付について、スケジュール等をHP等で適宜ご案内します。</p> <p>オ 留意事項</p> <p>■条例、規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を実施します。</p>	<p>を行いました。</p> <p>■新型コロナウイルス拡大防止対応として、催しを実施される利用者には、横浜市のガイドラインおよびホールから協力いただきたい内容をご説明し、利用者・来場者・ホールスタッフの安全確保に努めました。利用キャンセルや利用内容の変更問合せに対して利用者のニーズに応える丁寧なご案内をしました。</p> <p>■大小ホール受付3箇所、楽屋口2箇所へのサーマルカメラの設置、各フロアへの消毒液の設置、お客様同士の間隔の確保、クロークや給水器の利用中止、スタッフのマスク着用、適宜サインの設置など公演運営に際して感染症対策として適切な対策を講じました。</p> <p>■コロナ禍においてソーシャルディスタンス確保のためインターネットでの配信や収録のニーズが高まりましたが、下見や打合せで十分な対応を取ると共に、文化庁助成金申請必要書類等の対応についてもニーズに応じて素早い対応をとりました。</p> <p>■実際の撮影には至らなかったものの、撮影希望問合せや撮影下見希望に柔軟に対応しました。</p> <p>オ 留意事項</p> <p>■条例・規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を行いました。</p>
---------------	---	--

利用状況等について

施設名	令和2年度	
	稼働率	利用者人数
大ホール	64% (59%)	82,664人
小ホール	55% (47%)	15,641人
リハーサル室	34% (28%)	2,146人
音楽練習室	34%	2,866人
レセプションルーム	23%	1,710人
その他	—	847人
合計		105,874人

※稼働率：日にち単位（時間帯単位）

7 施設維持管理について

(1) 快適な環境を維持するとともに、安全かつ安心して利用できる施設保全

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 適切な管理</u></p> <p>●パイプオルガンやピアノの定期的メンテナンス実施</p> <p>●舞台・音響・照明の専門業者に舞台技術を委託</p> <p>●統括管理・設備管理・清掃管理を専門業者に委託し、相互の連携をはかる。</p> <p>●横浜市による大規模改修計画実施への協力</p> <p>●QSY 管理組合や横浜市と連動した危機管理の実施</p> <p>●過失事故の防止</p> <p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <p>●QSY 管理組合事務局会議、管理打合せ等に参加し、周辺との連携をはかります。</p>	<p><u>ア 適切な管理</u></p> <p>□定期メンテナンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンサートピアノ年 1 回 ・練習室ピアノ 年 9 回 ・リハーサル室 P 年 1 回 ・楽屋ピアノ 年 2 回 <p>■例年 1 月に行っているパイプオルガン保守は、長期休館に入るため実施しません。</p> <p>■長期休館中のピアノ移転やパイプオルガンにかかる作業について、横浜市等と適切に調整を行います。</p> <p>■設備不具合や要清掃箇所など日々の連携をはかるとともに、連絡票等での対応チェックを行います。</p> <p>■専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕時期の決定、省エネ提案などに反映させます。</p> <p>■ホール建物/諸設備の現状などの情報交換を密にはかり、大規模改修計画実施に向け協力・調整をはかります。</p> <p>□過失事故 0 件</p> <p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <p>■会議への参加、必要事項を施設内に周知</p> <p>■点検・定期整備事項について、年間計画作成・実施</p>	<p><u>ア 適切な管理</u></p> <p>□定期メンテナンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンサートグランドピアノ保守点検 スタインウェイ 8 号機：8/11・12 ヤマハ CFX：8/13・14 ・練習室ピアノ：4～12（年 9 回） ・リハーサル室ピアノ：スタインウェイ 3 号機 8/13・14 ・楽屋ピアノ：7、10 月実施（年 2 回） <p>■長期休館中のパイプオルガンオーバーホールにかかる作業について、横浜市、ヤマハ株式会社と適切に調整を行いました。</p> <p>■業務連絡票での情報伝達等、設備不具合や要清掃箇所について情報を共有し、適切に対応しました。</p> <p>■専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕の相談や提案等、相互の連携を密にはかりました。</p> <p>■令和 2 年度からの大規模改修について、横浜市との協議や現地調査対応、各所との調整など、計画の具体化に協力しました。</p> <p>□過失事故 0 件</p> <p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <p>■QSY 管理組合会議への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の管理組合事務局会議（書面、オンライン含む）／電気連絡会に参加 <p>■年間計画作成・実施</p>

<p>●設備関係の点検・定期整備業務</p> <p>●舞台関係の点検・定期整備業務</p> <p>●設備・舞台スタッフとの小破修繕にかかる情報交換</p>	<p>□客席保守点検:大小ホールとも 年1回</p> <p>□舞台照明定期保守 年2回</p> <p>□舞台音響定期保守 年1回</p> <p>□舞台機構定期保守 年2回</p>	<p>□客席保守点検:年1回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール 8/13・14実施 ・小ホール 8/24実施 <p>□舞台照明定期保守 6/8・22、10/12・26</p> <p>□舞台音響定期保守 8/11-12</p> <p>□舞台機構定期保守 7/6、11/9</p> <p>■設備・舞台スタッフと情報交換し、適切に小破修繕に対応しました。</p>
<p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <p>●法令等に基づき、適正な施設維持管理に努めます。空気環境測定・清掃等の仕様を定めて建築衛生環境を維持管理します</p>	<p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <p>□空気環境測定 年5回</p> <p>□照度測定 年1回</p> <p>■ごみ分別の徹底</p>	<p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <p>□空気環境測定 4/9, 6/14, 8/7, 10/11, 12/7実施</p> <p>□照度測定 9/8実施</p> <p>■ごみ分別は日常的に実施しています。</p>
<p><u>エ 保安警備業務</u></p> <p>●業務の基準に基づき保安警備業務を適切に行います。</p>	<p><u>エ 保安警備業務</u></p> <p>□過失事故0件</p>	<p><u>エ 保安警備業務</u></p> <p>□過失事故0件</p>
<p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <p>●業務の基準に基づき駐車場御利用者等の安全確保に努めます。一般歩道に面した搬入口での搬出入には警備員が立ち会います。</p>	<p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <p>□過失事故0件</p>	<p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <p>□過失事故0件</p>
<p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <p>●植栽の手入れを、統括管理業者を通じて専門業者に委託します。</p> <p>●植栽や屋上の劣化状況を把握し、横浜市と共有</p>	<p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <p>□植栽手入れ 年4回</p> <p>■日々の状況把握に努めます。</p>	<p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <p>□植栽手入れ 4/6、6/8、8/24、10/26実施</p> <p>■ウッドデッキの安全確認</p> <p>定期的に安全確認を実施し、不具合が発見された場合は都度応急対応をおこないました。</p>

<p>します。</p> <p>●劣化が進行しているウッドデッキの安全確認を配慮します。</p> <p><u>キ 防災等</u></p> <p>●業務の基準に基づき、防火防災に努めます。</p> <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <p>●防災マニュアル、危機管理マニュアル</p> <p>●救急要請、事故報告</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>●電気主任技術者</p> <p>●建築物環境衛生管理技術者</p> <p>●ボイラー技師</p> <p>●無線従事者</p> <p>●甲種防火管理者及び防災管理者</p> <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <p>●条例及び規則に基づき、利用申請について審査し、適正な手続きを行います。</p>	<p><u>キ 防災等</u></p> <p>■QSY 防火防災管理協議会に参加し、地域全体の防災関連情報を共有します。</p> <p>□防災管理自主点検 年 2 回</p> <p>□防災設備点検 年 1 回</p> <p>□消防訓練・防災訓練 年 1 回</p> <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <p>■施設内で周知します。</p> <p>■緊急時の救急要請、事故報告を速やかに行うとともに、スタッフへの周知を徹底します。</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>■QSY 管理組合の電気主任技術者をもって配置にかえます。</p> <p>■管理センターに建築物環境衛生管理技術者及びボイラー技士者を配置</p> <p>□無線従事者 2 名配置</p> <p>□防火・防災管理者 職員 1 名配置</p> <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <p>■事例が発生する場合、速やかに手続きを行います。</p>	<p><u>キ 防災等</u></p> <p>■QSY防火防災管理協議会に参加・情報共有</p> <p>□防災管理自主点検 2 回</p> <p>□防災設備点検 未実施 (休館に入ったため)</p> <p>□消防訓練・防災訓練 9/28実施</p> <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <p>■適切に対応しました。</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>■電気主任技術者：1 名配置</p> <p>*QSY管理組合の電気主任</p> <p>■管理センターに配置</p> <p>□無線従事者：2 配置</p> <p>□防火・防災管理者：1 名配置</p> <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <p>■事例無し</p>
---	---	---

8 その他の業務について

(1) 政策協働型指定管理を推進し、横浜市の専門文化施設としての最適な管理運営の実現

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <p>●政策経営協議会を開催します。</p>	<p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <p>■横浜市の文化政策に則った適正な運営を行います。</p>	<p>ア 政策経営協議会</p> <p>□年間2回開催しました。</p>
<p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <p>●モニタリングを実施します。</p> <p>●政策経営協議会での協議に基づき、効果的に年間業務計画を策定します。</p>	<p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <p>□原則月1回</p> <p>■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画につなげます。</p>	<p>イ 計画策定及び業務報告</p> <p>□定期的にモニタリングを実施しました。</p> <p>■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画にも反映させました。</p>
<p><u>ウ 業務評価</u></p> <p>●PDCAサイクルを徹底し、各評価の結果を政策経営協議会等で検討し、今後の運営に反映させます。</p>	<p><u>ウ 業務評価</u></p> <p>□自己評価・横浜市評価の実施</p> <p>■指定管理者選定評価委員会による外部評価・業務視察・ヒアリングの実施</p>	<p>ウ 業務評価</p> <p>■指定管理者選定評価委員会による外部評価、業務視察・ヒアリングにそれぞれ適切に対応しました。</p>

(2) 収支について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 収入(収入向上及び外部資金導入の努力)</u></p> <p>●ファンドレイジング活動に取り組みます。</p>	<p><u>ア 収入</u></p> <p>□企業協賛金・助成金獲得 約18,000千円</p>	<p>ア 収入</p> <p>□助成金 43,380千円 文化庁；感染症対策事業 880千円 文化庁；3事業 16,600千円 映像産業振興機構；1事業 4,900千円 公文協働画配信；3事業 21,000千円</p> <p>□企業協賛金 1,650千円 2事業に対し5企業から協賛</p>
<p><u>イ 支出(適切な支出配分、コスト削減への努力)</u></p> <p>●サービス低下につながらないように配慮した省</p>	<p><u>イ 支出</u></p> <p>■管理センターと連携し、快適な利用環境とエネルギー消費最小化の両</p>	<p>イ 支出</p> <p>■管理センターと連携し、従来年間通して一定としていた大ホール湿度の制御を夏場、冬場について若干幅をもたせて調整することで省エネルギー化し、光</p>

<p>エネルギー化やコスト削減を検討します。</p>	<p>立に努め、光熱費を抑制します。</p> <p>■ 廃棄物の発生量削減に努め、廃棄に要するコスト削減につなげます。</p>	<p>熱費を抑制しました。</p>
----------------------------	---	-------------------

9 組織について

(1) 組織について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]																																							
<p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <p>●組織内意思決定</p> <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <p>●事業、運営、施設維持管理等施設全体を管理運営するために必要な人材と人員を確保し、より高い専門性を発揮できる組織づくりに努めます。</p>	<p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <p>■グループ長会議を毎週開催してホール運営にかか る方針を決定、議案を決 裁します。</p> <p>リーダー以上が参加する 企画運営会議を毎週開 催して共有、円滑に執 行します。</p> <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <p>■各専門性に 応じた適正な 人員配置を 行います。</p> <table border="1" data-bbox="531 1496 836 2022"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1名</td> <td>非常勤</td> </tr> <tr> <td>総支配人</td> <td>1名</td> <td>課長級 常勤</td> </tr> <tr> <td>グループ長</td> <td>3名</td> <td>課長級 事業2 経営1</td> </tr> <tr> <td>チームリーダー</td> <td>3名</td> <td>係長級 事業1 経営2</td> </tr> </tbody> </table>		人数	備考	館長	1名	非常勤	総支配人	1名	課長級 常勤	グループ長	3名	課長級 事業2 経営1	チームリーダー	3名	係長級 事業1 経営2	<p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <p>■グループ長会議、企画運営会議をそれぞれ毎週開催し、意思決定・情報共有を行いました。</p> <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <p>■各専門性に 応じた人員 配置を 実施し、 専門性を 発揮できる 組織づく りに努め ました。</p> <p>■4月1日 から新井 鷗子氏が 館長に就 任しまし た。</p> <p>■事業企 画部門の 責任者に 音祭り事 務局長が 加わり プロデュ ース力の 強化をは かりまし た。</p> <table border="1" data-bbox="874 1541 1428 1984"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1名</td> <td>非常勤</td> </tr> <tr> <td>総支配人</td> <td>1名</td> <td>課長級/ 常勤</td> </tr> <tr> <td>グループ長</td> <td>3.5名</td> <td>課長級/ 事業2.5 経営1</td> </tr> <tr> <td>チームリーダー</td> <td>2名</td> <td>係長級/ 事業1 経営1</td> </tr> <tr> <td>担当リーダー</td> <td>2名</td> <td>経営2</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>11名</td> <td>事業4 経営7</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>8名</td> <td>事業4 経営4</td> </tr> </tbody> </table>		人数	備考	館長	1名	非常勤	総支配人	1名	課長級/ 常勤	グループ長	3.5名	課長級/ 事業2.5 経営1	チームリーダー	2名	係長級/ 事業1 経営1	担当リーダー	2名	経営2	職員	11名	事業4 経営7	アルバイト	8名	事業4 経営4
	人数	備考																																							
館長	1名	非常勤																																							
総支配人	1名	課長級 常勤																																							
グループ長	3名	課長級 事業2 経営1																																							
チームリーダー	3名	係長級 事業1 経営2																																							
	人数	備考																																							
館長	1名	非常勤																																							
総支配人	1名	課長級/ 常勤																																							
グループ長	3.5名	課長級/ 事業2.5 経営1																																							
チームリーダー	2名	係長級/ 事業1 経営1																																							
担当リーダー	2名	経営2																																							
職員	11名	事業4 経営7																																							
アルバイト	8名	事業4 経営4																																							

	担当者	3名	経営3	受付スタッフ	22名	チケットセンタースタッフ兼務
	職員	8名	事業4 経営4	レセプションist	88名	
	アルバイト	8名	事業1 経営7			
	受付スタッフ	23名	チケットセンタースタッフ兼務			
	レセプションist	95名				
<p>■事務室勤務体制はシフト制とし、主催事業やホール利用状況に応じて出勤職員及び人数を決定します。</p> <p>A 勤務 (8:45-17:30) 最少3名</p> <p>B 勤務 (10:00-18:45) 状況による</p> <p>C 勤務 (13:15-22:00) 最少3名</p> <p>■長期休館中は、業務内容に即した勤務体制を設定します。</p>						

(2) 人材育成

<p>[取組内容]</p> <p>施設における組織力の向上のため、人材育成に取り組めます。</p> <p>●MBOによるOJTを積極的に実施し、人材育成のツールとして積極的に活用します。</p> <p>●ホール独自の研修とし</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■MBOの目標設定、中間・期末評価において、各自の業務の進行確認を推進し、評価のフィードバックを適切に行います。</p> <p>■レセプションist研修：6 (1) 参照 ・新規配属職員への個人情報</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■OJT及びMBOによる中間・期末の面談を計画的に実施しました。</p> <p>■レセプションist研修：感染症の影響により研修は見送りました。</p> <p>■新規配属職員を対象に、ホール内の情報管理状況</p>
--	--	---

<p>て、レセプションист研修、職員への個人情報研修等を実施します。</p> <p>●事務局研修への参加</p>	<p>報保護研修（年1回実施）</p> <p>■事務局研修に積極的に参加できる体制をつくりま</p> <p>す。</p>	<p>を踏まえた個人情報保護研修を実施しました。</p> <p>■事務局で開催した研修、神奈川県公立文化施設協議会主性の研修に、対象職員全員が参加しました。</p>
---	--	--

10 留意事項

(1) 保険及び損害賠償の取り扱い

<p>[取組内容]</p> <p>●施設賠償責任者保険、動産総合保険、レジャーサービス費用保険</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■各種保険に加入し、保険対応が必要な案件があった場合は、速やかに対応します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■定められた内容で各種保険に加入し、迅速かつ適切に対応しました。</p>
---	---	--

(2) 法令の遵守と個人情報保護

<p>[取組内容]</p> <p>●公の施設の管理者として法令を遵守し、適正な個人情報の取扱いを推進します。</p> <p>●「マイナンバー制度」導入に伴い、事務取扱い手順を徹底し事故防止に努めます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■個人情報取扱いマニュアルの周知徹底</p> <p>■マイナンバー制度事務取扱い手順の徹底</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■個人情報取扱いマニュアルを配布し、周知徹底しました。また、新配属者に対する個人情報取扱いに関する研修を実施しました。</p> <p>■マイナンバー制度事務取扱い手順を徹底しました。</p>
--	--	---

(3) 情報公開への積極的な取組

<p>[取組内容]</p> <p>●公の施設の管理者として、説明責任を果たす観点から、情報公開に対し積極的に取り組みます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■横浜市、財団事務局との連携をはかり、情報公開を行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■一般の方からの情報公開請求はありませんでしたが、警察からの照会など適切に対応しました。</p>
---	--	--

(4) 市及び関係機関等との連絡調整

<p>[取組内容]</p> <p>●横浜市や関連機関との連絡を密にし、情報を共有します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■政策経営協議会や関係機関との会議はもちろん、日頃の連携をはかり、報告等速やかに行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■日頃から横浜市との連携をはかり、報告事項が発生した際は、速やかに対応しました。</p>
--	--	--

11 大規模改修に伴う休館期間中における業務

<p>[取組内容]</p> <p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「みなとみらい Super Big Band」 ● 共生社会の実現に向けた事業 ● 音楽文化を広げる公演 ● その他 2021年4月以降の公演の制作業務 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 他施設を借用しクリニックを実施 □ 回数 6回実施(1月-3月) □ 他施設を借用し公演を実施 (1公演) □ 目標入場者数 500人 □ 満足度 80% □ 障がい者施設等 2事業実施(2月-3月) □ 他施設を借用し 1公演実施 (3月) ■ 施設の借用業務、広報物の作成・広報活動、チケット販促、出演者・関係者との打ち合わせ、楽譜や資料の手配等(1月-3月) 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ PLOT48にて練習 1/9～実施 □ 関内ホールで公演実施 1公演 (3/12) 342人 □ 顧客満足度 96% □ 学校アウトリーチ 3校実施 *1/6-8、3/1-2、3/23 □ 1/26 横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホールにて、次世代育成インクルージョン・コンサート「きこえる色、みえる音」公演実施 *ライブ配信のみ ■ 2021年4月以降の公演制作を実施 *特に、5/5「こどもの日コンサート」に向け、中学生プロデューサーを募集、45名申込を受入れ、3月末より活動を開始しました。
<p>【施設運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用に関する問い合わせ対応 ● リニューアル後の運営検討 ● 協力団体との継続した連携 	<ul style="list-style-type: none"> ■ リニューアル後の利用に対するお問合せ等には、内容に応じ横浜市とも調整しながら対応します。 ■ 大規模改修に合わせ他施設の運営に関する調査結果を分析し、リニューアル後により良い運営となるよう検討を進めます。 ■ 協力団体と定期的に情報提供・情報共有等を行い、リニューアル後の継続的な協力関係構築に努めます。 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ みなとみらいホールでの大規模改修に掛かる月1回の定例会に参加して、大規模改修の進捗状況等の情報を館内に共有し、再開館に向けての運営方法の検討に活かしました。 ■ 令和3年度の再開館後の利用申込方法について、モニタリングの際に横浜市と調整しながら検討しました。 ■ QSY管理組合事務局会議に引き続き参加し、リニューアルオープン後を見越した継続的な協力関係を維持しました。

<p>【施設維持管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 移転先事務所の設営・備品管理 ● 大規模改修について横浜市および関係各所との連携・調整 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 移転先で執務と問い合わせ対応できるよう事務所を適切に設営します。 ■ 大規模改修工事にかかる会議等へ出席するとともに、関係各所との連絡調整など、工事の実施に協力します。 ■ 移転先におけるホール内運営会議を適切に運営します。 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 移転先仮事務所での執務環境等についてモニタリングの場を通じて横浜市と共有しました。 ■ みなとみらいホールでの大規模改修に掛かる月1回の定例会に参加し、必要な情報提供を行いました。 ■ ホール内週1回の企画運営会議を継続し、主催公演やリニューアル後の運営方法などについて共有しました。
<p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事務所移転に伴う各種広報の実施 ● リニューアル後ウェブサイト設計準備 ● 移転中・リニューアル後の友の会運営 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 移転先を適切に案内するための広報を実施するとともに、移転中の事業・取組について広報 PR を行います。 ■ リニューアル後のウェブサイト改訂に向けて課題点をまとめ基本設計を行います。 ■ 移転中およびリニューアル後の友の会運営について企画案を策定し財団内に諮ります。 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 移転先を適切に案内するための広報を実施するとともに、長年ホールを支えたスタッフへのインタビュー記事をシリーズ化して公開するなどして、23年間のホールの歩みを振り返り彼らの想いや成果を発信する機会としました。 ■ 休館中の事業・取組について「#MMhall will Keep Going 横浜みなとみらいホールは音楽を奏で続けます」を合言葉に広報 PR を行っています。 ■ ウェブサイト改訂を 2021 年度に実施するため課題点をまとめ基本設計を行いました。 ■ リニューアル後の友の会運営についてウェブ会員制度に移行することを提案し合意を得ています。

令和2年度 「横浜みなとみらいホール」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	523,256,000	523,256,000	0	横浜市より
通常運営費	492,638,000	492,638,000	0	
大規模改修(移転関係)	30,618,000	30,618,000	0	移転・仮事務所経費、休館中の駐車場維持費
市受託料収入	20,090,000	22,356,854	△ 2,266,854	「心の教育ふれあいコンサート」受託料
利用料金収入	155,000,000	67,777,200	87,222,800	
自主事業収入	89,383,000	155,434,250	△ 66,051,250	
自主事業収入	74,383,000	33,834,626	40,548,374	
市負担金収入(アクション)	15,000,000	15,000,000	0	
市負担金収入(バーチャル版芸術フェス)		90,000,000	△ 90,000,000	バーチャル版芸術フェスティバル事業(横浜WEBステージ)
文化庁補助金(収益力強化事業)		16,599,624	△ 16,599,624	文化芸術収益力強化事業(14事業)
横浜市による運営支援 (休館期間等)		16,164,000	△ 16,164,000	休館期間等における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた、横浜市による運営支援
横浜市による運営支援 (利用再開後の期間等)		4,264,000	△ 4,264,000	利用再開後の期間等における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた、横浜市による運営支援
国等からの支援金等の充当分 (助成金)		26,780,000	△ 26,780,000	文化庁等からの助成金収入
雑入	24,320,000	4,939,590	19,380,410	
印刷代	15,000	8,580	6,420	コピー代
自動販売機手数料	540,000	378,889	161,111	飲料自動販売機
協賛金・助成金・寄付金	18,380,000	2,365,984	16,014,016	企業協賛金、助成金、個人からの寄付金
その他(ゴミ処理代など)	5,385,000	2,186,137	3,198,863	チケットセンター販売手数料、駐車割引券売上等
収入合計	812,049,000	820,971,894	△ 8,922,894	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	236,544,000	204,010,320	32,533,680	
給与・賃金	194,953,000	170,388,000	24,565,000	職員/PM/イトレ/ピアソン等件費
社会保険料	22,717,000	19,628,388	3,088,612	社会保険料雇用者負担分
通勤手当	12,858,000	8,684,777	4,173,223	
健康診断費	139,000	157,707	△ 18,707	
勤労者福祉共済掛金	108,000	111,000	△ 3,000	
退職給付引当金繰入額	5,769,000	5,040,448	728,552	
事務費	40,727,000	42,884,622	△ 2,157,622	
旅費	820,000	465,879	354,121	
消耗品費	4,854,000	3,466,276	1,387,724	施設管理消耗品、舞台消耗品、衛生用品類、印刷消耗品等
会議諸費	50,000	16,553	33,447	打合せ時喫食費等
印刷製本費	873,000	932,800	△ 59,800	封筒、チケット用紙等印刷費
通信費	1,790,000	1,542,836	247,164	
使用料及び賃借料	8,636,000	9,469,255	△ 833,255	
横浜市への支払分	171,000	164,343	6,657	横浜市目的外使用料(ドリンクコーナー等)
その他	8,465,000	9,304,912	△ 839,912	各種賃借契約(駐車場、コピー機等)費用
備品購入費	300,000	2,508,319	△ 2,208,319	
仕入	1,485,000	591,000	894,000	駐車割引券仕入費
図書購入費	0	0	0	
施設賠償責任保険	160,000	157,830	2,170	
委託費	17,232,000	21,055,962	△ 3,823,962	チケット業務委託、託児委託、予約システム保守、客席等の設備保守等
職員等研修費	0	11,900	△ 11,900	
振込手数料	480,000	686,391	△ 206,391	
リース料	1,176,000	755,773	420,227	PC、サーバー、印刷機リース料
手数料	2,578,000	1,104,864	1,473,136	クレジットカードやコンビニ収納等の決済手数料、廃棄物処理費等
地域協力費	293,000	118,984	174,016	QSY負担金、MM21負担金等
事業費	135,402,000	222,808,958	△ 87,406,958	
自主事業(指定管理料充当自主事業)費	22,644,000	22,465,924	178,076	心の教育ふれあいコンサート開催経費
自主事業費(アクション)	32,301,000	41,324,046	△ 9,023,046	
自主事業費	80,457,000	159,018,988	△ 78,561,988	
管理費	284,918,000	238,189,776	46,728,224	
光熱水費	103,000,000	80,497,265	22,502,735	
電気料金	30,000,000	17,196,726	12,803,274	
冷温水料金	61,000,000	58,888,043	2,111,957	
水道料金	12,000,000	4,412,496	7,587,504	
修繕費	4,200,000	2,605,460	1,594,540	小破修繕費
機械警備費	275,000	237,416	37,584	
設備保全費	155,085,000	132,325,785	22,759,215	
電気設備保守	1,650,000	1,628,000	22,000	法定電気設備年次点検
建物管理費	86,263,000	75,510,842	10,752,158	施設統括管理業務等委託
その他委託費	63,749,000	52,819,943	10,929,057	4~1月の舞台技術及び警備業務委託
その他保全費	3,423,000	2,367,000	1,056,000	楽器等保守経費
共益費	22,358,000	22,523,850	△ 165,850	QSY管理組合経費、各種団体会費等
公相公課	21,992,000	23,593,699	△ 1,601,699	
事業所税	16,000	0	16,000	
消費税	21,781,000	23,478,000	△ 1,697,000	
印紙税	170,000	26,600	143,400	
その他(電波使用料など)	25,000	89,099	△ 64,099	電波使用料
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	61,848,000	62,300,000	△ 452,000	
本部分	61,848,000	62,300,000	△ 452,000	事務局積算による数値
当該施設分	0	0	0	
事務所移転関連経費	30,618,000	27,126,000	3,492,000	
移転費用(引っ越し・整備費)	17,600,000	18,842,868	△ 1,242,868	一部経費を横浜美術館と按分
事務所管理費用	13,018,000	8,283,132	4,734,868	一部経費を横浜美術館と按分
支出合計	812,049,000	820,913,375	△ 8,864,375	
差引	0	58,519	△ 58,519	